

2024年

1月 ほけんだより

中宮まぶね保育園

あけましておめでとうございます。今年も子どもたちやご家族の皆さんが健康に過ごせるよう、ほけんだよりを通して健康に関する情報をお伝えしていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



子どものやけどに気を付けて！

乳幼児は大人に比べ体も小さく、皮膚も薄いため、少しの熱湯でも、大けかになることがあります。

料理中や、お湯を沸かしている時だけでなく、テーブルに置いてあるコーヒーや味噌汁なども乳幼児の手の届かない所に置くなどの配慮が必要です。また、熱くなったストーブやアイロン等を触り、やけどを負う事故も増えています。

低温やけどにも注意しましょう

低温やけどは、じわじわと皮下組織にまで及び、思いのほか重症になったりします。電気毛布・電気あんか・使い捨てカイロ等は、低温ですが長時間同じ部位にあてていると低温やけどの原因となります。

子どもをやけどから守るポイント

- 食事の際、熱いものは子どもの手の届かないところに置きましょう。
- 丈の長いテーブルクロスは、長さを調節して、子どもがぶら下がらないよう注意しましょう。テーブル上の鍋が倒れ、子どもがやけどをした事故が発生しています。
- ポットや炊飯器など、高温の蒸気の吹き出し口があるものにも注意しましょう。
- 電気ポットなどは、チャイルドロックなどがついている安全な製品を使いましょう。

12月は溶連菌感染症にかかった

お子さんが多くおられました

主な症状

- 全身倦怠感
- 発熱（38℃から39℃）
- のどの痛み
- のどや扁桃腺が腫れ、口の中に白い部分がみられる（舌に莓状のぶつぶつがあらわれる）
- 腰、肘、膝、足など比較的大きい関節の痛み（腫れて熱を持つことがある）

潜伏期間 通常2日から5日間

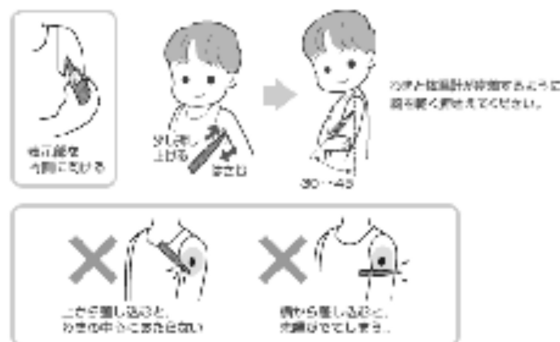
感染経路 主な感染経路は、咳やくしゃみなどによる飛沫感染や細菌が付着した手や物を介して感染する接触感染により感染します

※ 治って登園する時に意見書が必要です

体温の正しい測り方

【正しく測るために】

- ※ 測っているときは、体を動かさないようにしましょう。
- ※ 汗をかいているときは、測る前にふき取りましょう。



12月に報告があった感染症

インフルエンザ 3名
溶連菌感染症 12名
アデノウイルス感染症 1名